

画面で見るマニュアル

USB メモリー

EU3-PWR シリーズ



はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

[【マニュアルアンケートはこちら】](#)

よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。

もくじ

はじめに..... 3

[本製品の特長](#) 3

[ドライブの表示について](#) 4

準備する..... 5

[パスワードを設定する](#) 5

使う..... 7

[ログインする](#) 8

[取り外す（ログアウトする）](#) 10

こんなときは..... 11

[自動起動 登録をする](#) 12

[自動ログイン 登録をする](#) 14

[パスワード・ヒントを変更する](#) 16

[パスワードロックを無効にする](#) 18

[パスワードロックを有効にする](#) 20

[初期化する](#) 23

困ったときには..... 26

[よくあるトラブルを確認](#) 27

[エラーメッセージが出たら](#) 29

[本製品の復旧方法](#) 32

付録..... 39

[仕様](#) 39

[使用上のご注意](#) 40

[アフターサービス](#) 42

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

■本製品の特長

●パスワードロック機能

データを保存する領域を、設定したパスワードでロックします。
アクセスするには、パスワードの入力が必要です。

●パスワード入力画面を自動で起動する

登録したパソコンでは、本製品をパソコンに接続すると、自動でパスワード入力画面を起動します。

●自動でログインする

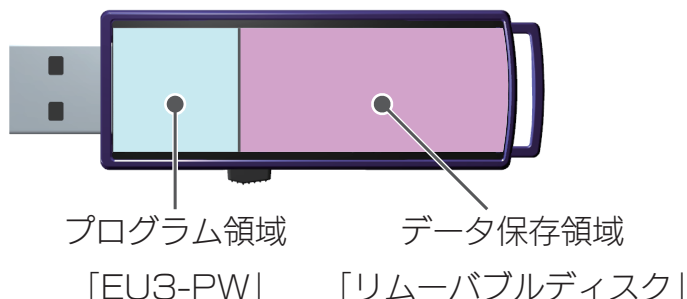
登録したパソコン（3 台まで）では、パスワードの入力を省略できます。

●普通の USB メモリーとして使う

パスワードロックを無効にできます。

ドライブの表示について

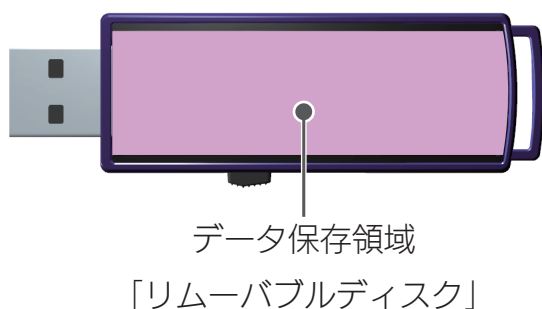
●本製品内部のイメージ図



本製品はログイン前とログイン後で、[PC（コンピューター）]に表示されるドライブ名が異なります。

	ログイン前	ログイン後
ドライブ	プログラム領域「EU3-PW」	データ保存領域「リムーバブルディスク」
説明	データは書き込めません。 「Start(.exe)」を実行することで、ログインできます。	普通のUSBメモリーと同様にデータの読み書きができます。
表示		

●普通のUSBメモリーとして使用時（パスワードロック無効時）



ドライブ	データ保存領域「リムーバブルディスク」
説明	普通のUSBメモリーと同様にデータの読み書きができます。 ※「Start(.exe)」を実行すると、パスワードロックを有効にできます。
表示	

パスワードを設定する

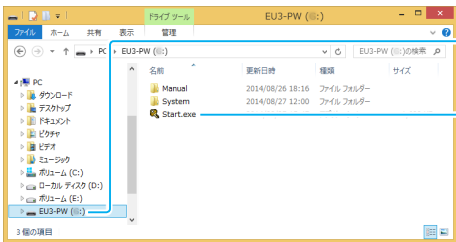
1 本製品をパソコンに接続する

2



[エクスプローラー] アイコンをクリック

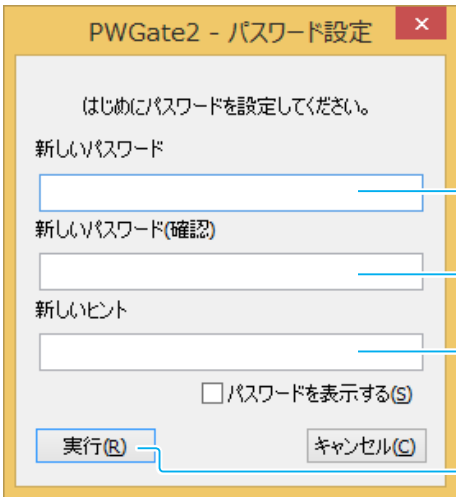
3



① [EU3-PW] をクリック

② [Start(.exe)] をダブルクリック

4



① 設定する文字列を入力

② ①と同じ文字列を入力

③ ヒントを入力 (任意)

④ [実行] をクリック

新しいパスワード	ログイン時のパスワードとなる文字列を入力します。(半角英数字と半角記号4～16文字) ※大文字・小文字は区別されます。 ※使用できる半角記号は以下です。 !"#\$%&'()*+,-./:;<=>?@[^_`{ }~
新しいパスワード (確認)	「新しいパスワード」と同じ文字列を入力します。
ヒント	任意で、パスワードを入力する際にヒントとなる文字列を入力します。(0～64文字) ※文字数に半角・全角の区別はありません。

5 通知領域の PWGate2 アイコンに、メッセージが表示されたことを確認する



以上で、パスワードの設定は完了です。

パスワード設定後、自動でログインします。

ドライブ [EU3-PW] が [リムーバブルディスク] に変わり、データの読み書きができます。

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

ログインする	8 ページ
------------------------	-----------------------

取り外す（ログアウトする）	10 ページ
-------------------------------	------------------------

はじめに
準備する
使う
こんなときは
困ったときには
付録

ログインする

パスワード設定後に本製品をパソコンに接続するときは、以下の手順でログインします。
※パスワードロックを無効にしている場合は、本手順は必要ありません。

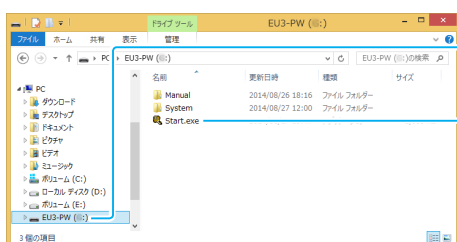
1 本製品をパソコンに接続する

2



[エクスプローラー]アイコンをクリック

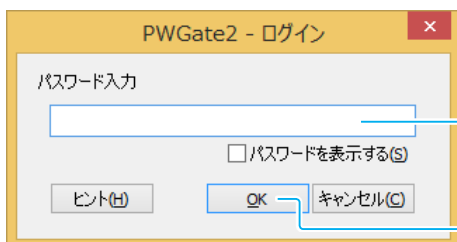
3



① [EU3-PW] をクリック

② [Start(.exe)] をダブルクリック

4



① 設定したパスワードをクリック

② [OK] をクリック

[ヒント] をクリックすると、パスワードのヒントが表示されます (設定している場合のみ)

ご注意

パスワードの入力ミスを連続 100 回すると、ログイン不可能となります。

アクセスするためには、完全初期化が必要です。

⇒ [【初期化する】 \(23 ページ\)](#)

※初期化すると、本製品内のデータはすべて削除されます。

5 通知領域の PWGate2 アイコンに、メッセージが表示されたことを確認する



以上で、ログインは完了です。

ドライブ[EU3-PW]が[リムーバブルディスク]に変わり、データの読み書きができます。

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

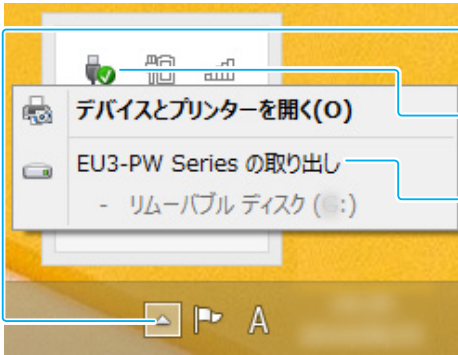
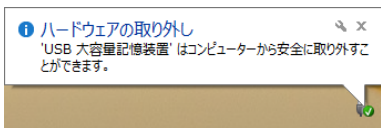
取り外す（ログアウトする）

パソコンの電源が入っている状態で取り外す場合は、以下の手順で取り外し（ログアウト）をしてください。

※パソコンの電源を切ってから取り外す場合は、以下の手順は不要です。

ご注意

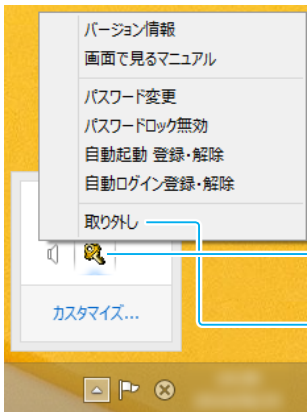
- 本製品の読み書き中（アクセスランプ：点滅）は、パソコンから本製品を取り外さないでください。データの消失や故障の原因となります。
- 本製品にログインした状態でスリープ・休止をおこなった場合、実行中のファイルが失われたり、異常終了する可能性があります。
本製品を取り外してから、スリープ・休止をおこなってください。

- 
 - ①  をクリック
 - ② 取り外しアイコンをクリック
 - ③ 本製品の表示をクリック
- 

メッセージを確認する
- 本製品を取り外す

以上で、取り外しは完了です。

PWGate2 アイコンからも取り外しできます

- 
- ① [PWGate2] アイコンを右クリック
 - ② [取り外し] をクリック

こんなときは

自動起動 登録をする	12 ページ
自動ログイン 登録をする	14 ページ
パスワード・ヒントを変更する	16 ページ
パスワードロックを無効にする	18 ページ
パスワードロックを有効にする	20 ページ
初期化する	23 ページ

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

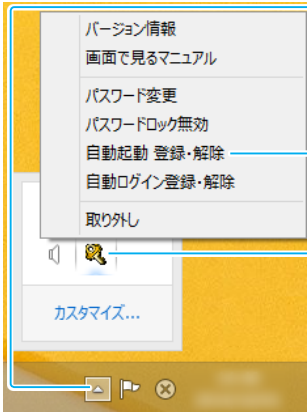
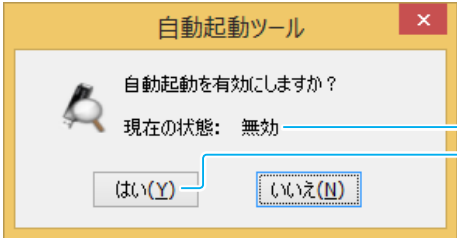
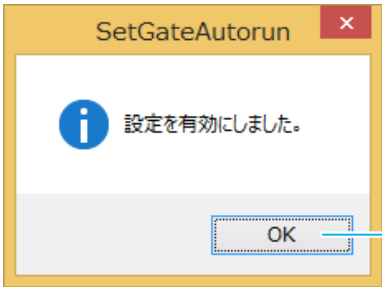
付録

自動起動 登録をする

自動起動を [有効] にすると、本製品をパソコンに挿したとき、PWGate2（ログインソフトウェア）が自動で起動し、ログイン画面が表示されるようになります。毎回 PWGate2 を起動する操作が必要なく、手間が省けます。

本設定はパソコン（アカウント）に記憶されます

本製品を別のユーザーアカウントや別のパソコンで使用する場合は、個別で設定が必要です。

- 
 - ① ▲をクリック
 - ② [PWGate2] アイコンを右クリック
 - ③ [自動起動 登録・削除] をクリック
- 
 - ①現在の状態が [無効] になっていることを確認
 - ② [はい] をクリック
- 
 - [OK] をクリック

以上で、自動起動 登録は完了です。

無効にする場合

同じ手順で [有効] → [無効] に変更します。

「自動起動」と「自動ログイン」をあわせて使うと、本製品をパソコンに接続したときに、自動でログインできます

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

自動起動は、本製品以外に弊社製セキュリティ USB メモリーに対応しています

弊社製セキュリティ USB メモリーを接続時に、ログイン用ソフトウェアが自動で起動します。

＜対象 USB メモリー＞

ED-E4 シリーズ

ED-S4 シリーズ

ED-S4/MOT シリーズ

ED-SV4 シリーズ

ED-V4 シリーズ

ED-CCV シリーズ

ED-E3 シリーズ

ED-S3 シリーズ

ED-S3/MOT シリーズ

ED-SC3 シリーズ

ED-SV3 シリーズ

ED-SV3/C シリーズ

ED-V3 シリーズ

ED-V3/C シリーズ

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

自動ログイン 登録をする

自動ログイン 登録をすると、「Start (.exe)」をダブルクリックしたとき、パスワードを入力することなく、ログインすることができます。

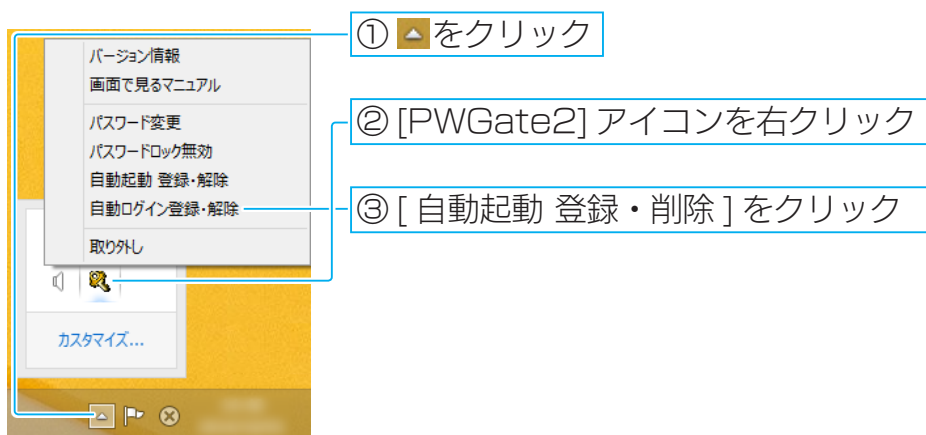
※登録できるパソコン（アカウント）は最大3つです。

※パスワードロックを[無効]にしているときは、設定できません。

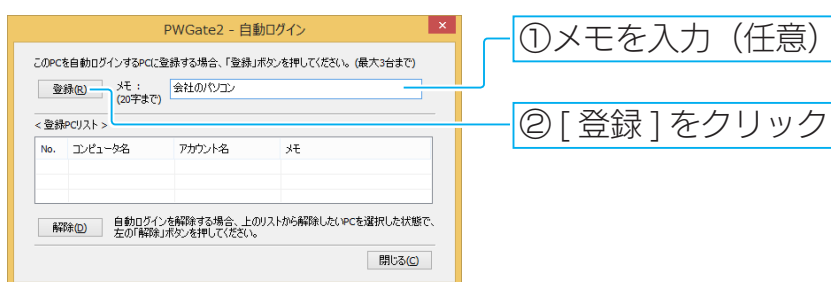
ご注意

自動ログイン 登録をしたパソコンでは、ログインするパスワードを変更しても、自動的にログインされます。本製品を他人に譲渡する際は、自動ログイン解除をおこなうか、初期化をしてください。

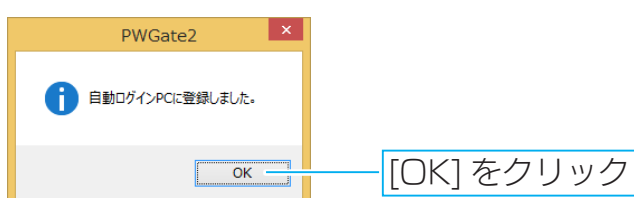
1



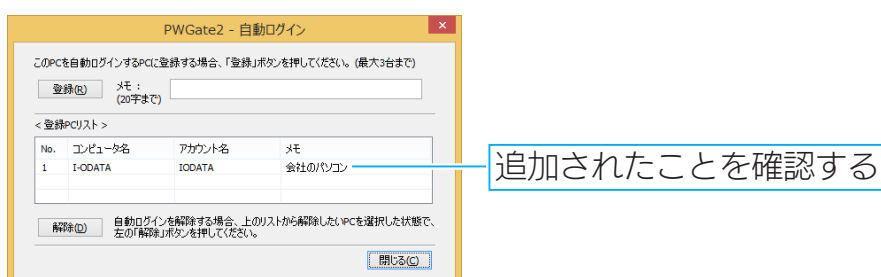
2



3



4



以上で、自動でログインできます。

「自動起動」と「自動ログイン」をあわせて使うと、本製品をパソコンに接続したときに、自動でログインできます

自動ログイン 登録を解除する場合

このPCを自動ログインするPCに登録する場合、「登録」ボタンを押してください。(最大3台まで)

登録(B) メモ : (20字まで)

< 登録PCリスト >

No.	コンピュータ名	アカウント名	メモ
1	1-CDATA	JCDATA	会社のパソコン

解除(D) 自動ログインを解除する場合、上のリストから解除したいPCを選択した状態で、左の「解除」ボタンを押してください。

閉じる(C)

①削除するリストをクリック

②解除をクリック

? 選択された項目を解除します。よろしいですか?

はい(Y) いいえ(N)

③ [はい] をクリック

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

パスワード・ヒントを変更する

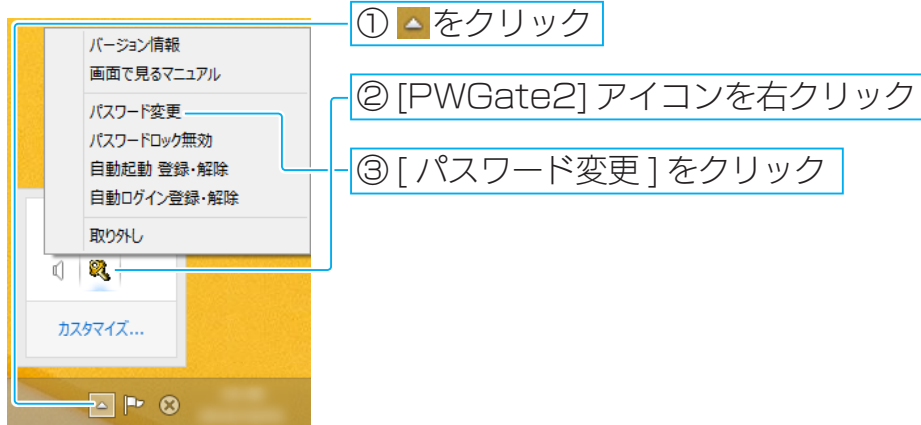
ご注意

パスワードを忘れてしまった場合、本手順ではパスワードを変更できません。初期化が必要です。

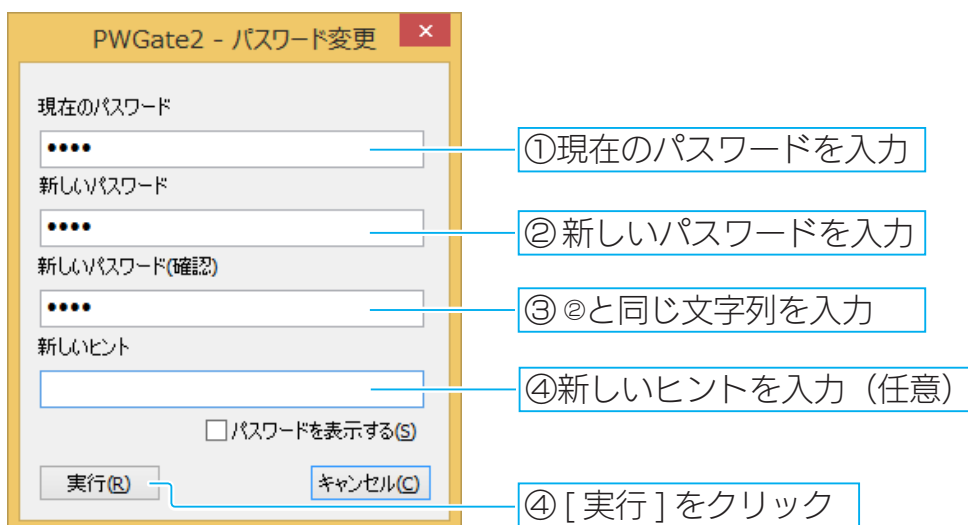
⇒ [【初期化する】\(23 ページ\)](#)

※初期化をおこなうと、本製品内に保存したデータはすべて削除されます。

1



2



現在のパスワード	現在設定しているパスワードを入力します。
新しいパスワード	ログイン時のパスワードとなる文字列を入力します。(半角英数字と半角記号4～16文字) ※大文字・小文字は区別されます。 ※使用できる半角記号は以下です。 !"#\$%&'() +, - . / : ; < = > ? @ [\] ^ _ { } ~
新しいパスワード (確認)	「新しいパスワード」と同じ文字列を入力します。
ヒント	任意で、パスワードを入力する際にヒントとなる文字列を入力します。(0～64文字) ※文字数に半角・全角の区別はありません。

はじめに

準備する

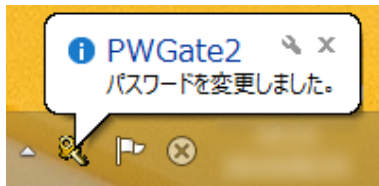
使う

こんなときは

困ったときには

付録

3 通知領域の PWGate2 アイコンに、メッセージが表示されたことを確認する



以上で、パスワード・ヒントの変更は完了です。

ログイン前の場合は、パスワードの変更と同時にログインされます。

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

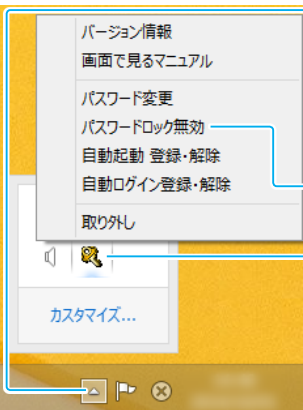
パスワードロックを無効にする

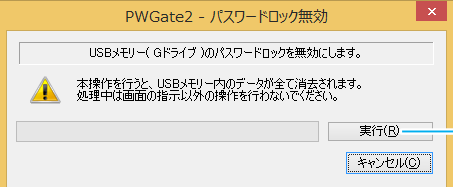
パスワードロックを無効にすると、パスワードロック機能がない普通の USB メモリーとして使えます。

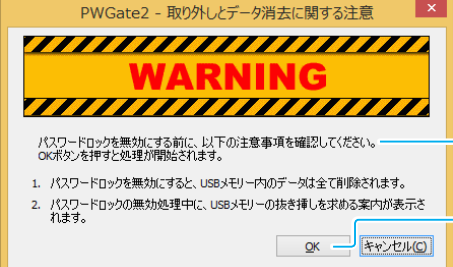
ご注意

初期化すると、本製品に保存したデータはすべて削除されます。

- 1 パソコン上で、現在動作しているアプリケーションをすべて終了する
※エクスプローラーなどを表示している場合、すべて閉じる

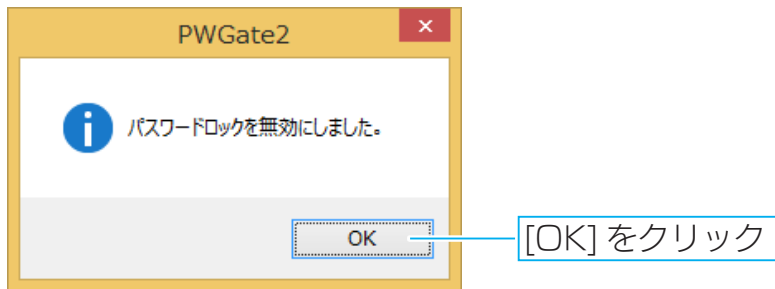
- 2
 
 - ① [PWGate2] アイコンを右クリック
 - ② [パスワードロック無効] をクリック

- 3
 
 - [実行] をクリック

- 4
 
 - ① 注意事項を読む
 - ② [OK] をクリック

- 5
 
 - 左の画面が表示されたら、
 - ① 本製品をパソコンから取り外す
 - ② 再び接続する

6

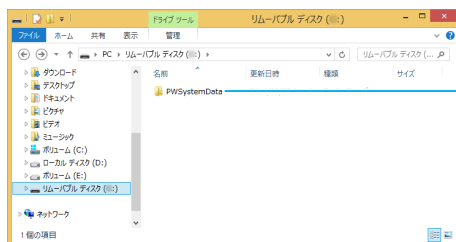


以上で、パスワードロックが無効になりました。

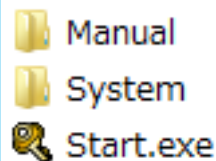
EU3-PW システムファイルの保管について

パスワードロックを無効にすると、リムーバブルディスク内に EU3-PW システムファイルが保管されます。
 ([PWSYSTEMData] フォルダが作成され、フォルダ内に「Start (.exe)」、「System」フォルダ、「Manual」フォルダが保管されています)

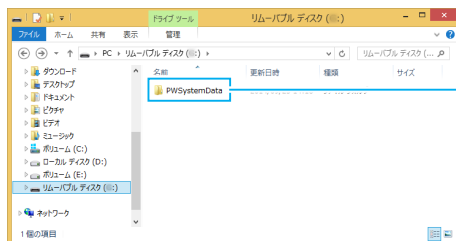
EU3-PW システムファイルはパスワードロックを有効にするときに必要なため、削除しないでください。



[PWSYSTEMData] フォルダ内に以下が保管されています



また、誤って削除した場合に備えて、[PWSYSTEMData] フォルダをデスクトップなど分かりやすい場所にコピーし、保管してください。



[PWSYSTEMData] フォルダを
デスクトップなどにコピーし、保管する

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

パスワードロックを有効にする

パスワードロックを無効にした状態から、再びパスワードロックを有効にするときは、初期化する必要があります。

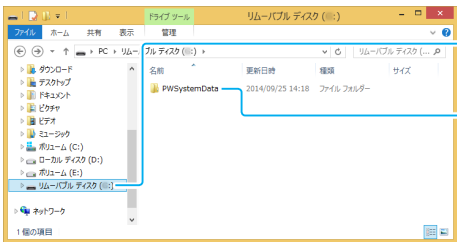
ご注意

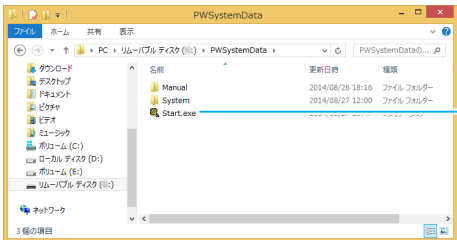
初期化すると、本製品に保存したデータはすべて削除されます。

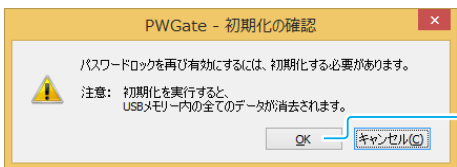
- 1 パソコン上で、現在動作しているアプリケーションをすべて終了する
※エクスプローラーなどを表示している場合、すべて閉じる

- 2 本製品をパソコンに接続する

- 3  [エクスプローラー]アイコンをクリック

- 4 
 - ① [リムーバブルディスク] をクリック
 - ② [PWSystemData] フォルダーをダブルクリック

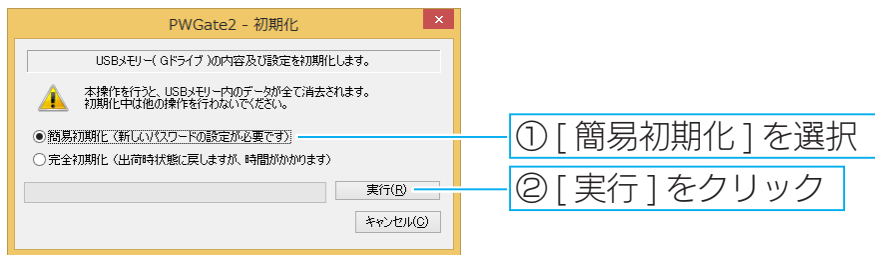
- 5  [Start (.exe)] をダブルクリック

- 6  [OK] をクリック

画面を閉じてしまった場合



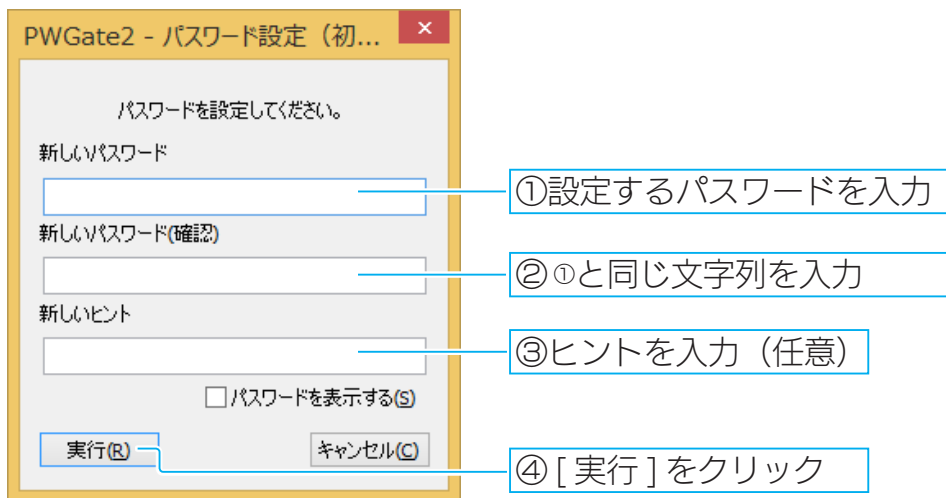
7



「完全初期化」も選択できます

「簡易初期化」と「完全初期化」の違いについては、[【初期化する】\(23 ページ\)](#) をご覧ください。

8



新しいパスワード	ログイン時のパスワードとなる文字列を入力します。(半角英数字と半角記号4～16文字) ※大文字・小文字は区別されます。 ※使用できる半角記号は以下です。 !"#\$%&'() +, - . / : ; < = > ? @ [\] ^ _ { } ~
新しいパスワード (確認)	「新しいパスワード」と同じ文字列を入力します。
ヒント	任意で、パスワードを入力する際にヒントとなる文字列を入力します。(0～64文字) ※文字数に半角・全角の区別はありません。

はじめに

準備する

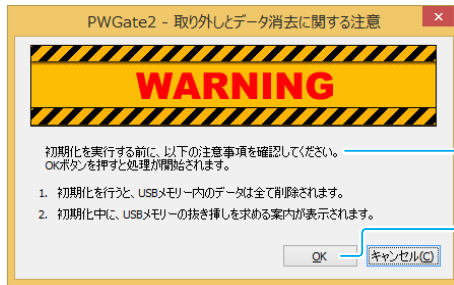
使う

こんなときは

困ったときには

付録

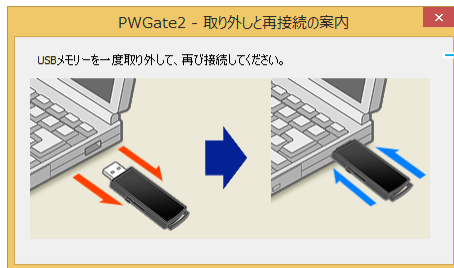
9



①注意事項を読む

② [OK] をクリック

10

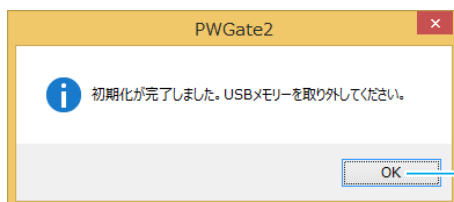


左の画面が表示されたら、

①本製品をパソコンから取り外す

②再び接続する

11



[OK] をクリック

⇒初期化後、本製品は自動的に取り外し処理されます。
本製品をパソコンから、取り外してください。

以上で、パスワードロックが有効になりました。

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

初期化する

パスワード入力を連続 100 回間違えた場合や、パスワードを忘れてしまった場合は、初期化をする必要があります。

初期化には「簡易初期化」と「完全初期化」があります。

	簡易初期化	完全初期化
説明	本製品に保存されたデータを、簡易的にすべて消去します。 比較的短時間で完了します。	本製品内をすべて0で埋めて、データの痕跡の残らない状態にします。 完了までに時間がかかります。
使用例	○本製品に保存されたデータを削除し、パスワードを変更したいとき ○パスワードロック無効状態から、パスワードロックを有効にするとき → 【パスワードロックを有効にする】(20 ページ)	○パスワードを忘れたとき ○パスワード入力を連続100回間違えたとき ○本製品を他人に譲渡するとき

ご注意

- 初期化すると、本製品に保存したデータはすべて削除されます。
- 自動ログイン登録しているパソコン（アカウント）の情報はすべて削除されます。
- 「完全初期化」は完了までに時間がかかります。
目安：4GB 約7分
8GB 約10分
※ご使用のパソコン環境により異なります。

- 1 パソコン上で、現在動作しているアプリケーションをすべて終了する
※エクスプローラーなどを表示している場合、すべて閉じる
- 2 本製品をパソコンに接続する

3



[エクスプローラー] アイコンをクリック

はじめに

準備する

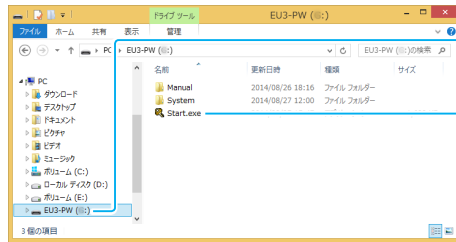
使う

こんなときは

困ったときには

付録

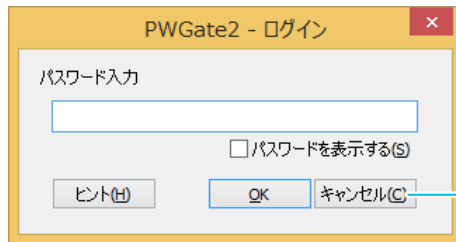
4



① [EU3-PW] をクリック

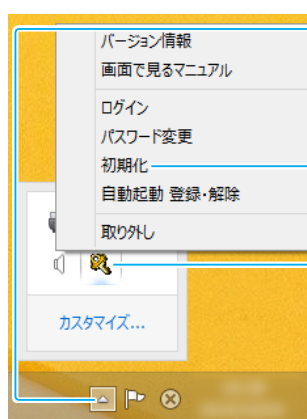
② [Start(.exe)] をダブルクリック

5



[キャンセル] をクリック

6

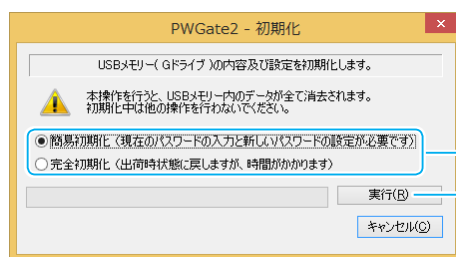


① [初期化] をクリック

② [PWGate2] アイコンを右クリック

③ [初期化] をクリック

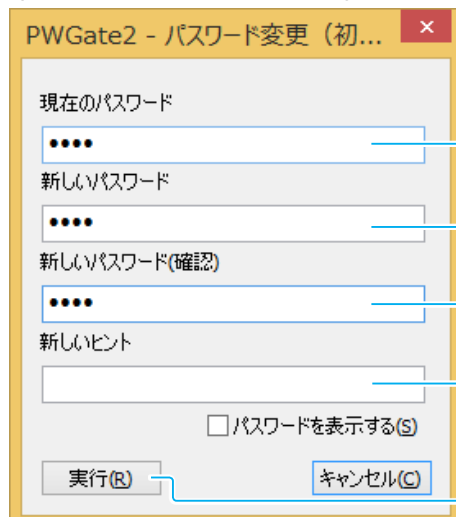
7



① どちらかを選択する

② [実行] をクリック

8 (簡易初期化の場合のみ)



① 現在のパスワードを入力

② 新しいパスワードを入力

③ ②と同じ文字列を入力

④ 新しいヒントを入力 (任意)

⑤ [実行] をクリック

はじめに

準備する

使う

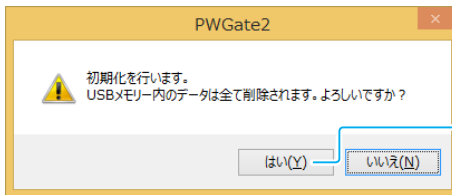
こんなときは

困ったときには

付録

現在のパスワード	現在設定しているパスワードを入力します。
新しいパスワード	ログイン時のパスワードとなる文字列を入力します。(半角英数字と半角記号4～16文字) ※大文字・小文字は区別されます。 ※使用できる半角記号は以下です。 !"#\$%&'()+,.-/:;<=>?@[^_`{ }~
新しいパスワード (確認)	「新しいパスワード」と同じ文字列を入力します。
ヒント	任意で、パスワードを入力する際にヒントとなる文字列を入力します。(0～64文字) ※文字数に半角・全角の区別はありません。

9

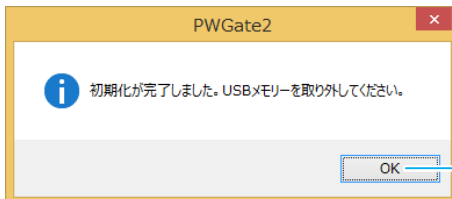


[はい] をクリック

ご注意

初期化中は本製品を取り外したり、他の操作をおこなわないでください

10



[OK] をクリック

⇒初期化後、本製品は自動的に取り外し処理されます。
本製品をパソコンから、取り外してください。

以上で、初期化は完了です。

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

困ったときには

[よくあるトラブルを確認](#) [27 ページ](#)

[エラーメッセージが出たら](#) [29 ページ](#)

[本製品の復旧方法](#) [32 ページ](#)

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

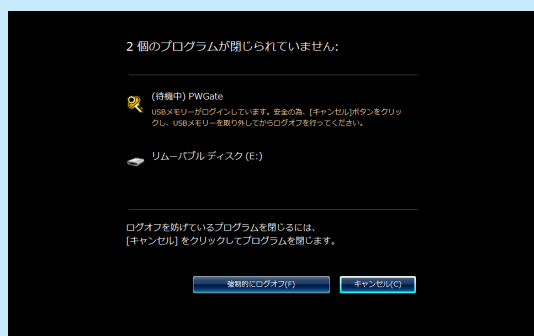
付録

よくあるトラブルを確認

Start(.exe) を実行しても起動しない

通知領域に PWGate2 のアイコンがないか確認してください。
しばらく時間をおいても確認できない場合は、
本製品を一度取り外し、ログオフまたは PC を再起動してください。

USB メモリーにログインされている旨の警告画面が表示された



データ保存領域にログインしたまま Windows をログオフしようとしたことが考えられます。

[キャンセル] ボタンをクリックし、本製品を取り外してから再度ログオフ（サインアウト）を実行してください。

USB メモリーがログインした状態で スリープ・休止をおこなった場合、実行中のファイルが失われたり、異常終了した

データ保存領域にログインしたまま Windows のスリープ・休止をしようとしたことが考えられます。このとき本製品は使用中であってもログアウトと本製品の取り外しされます。（パソコンの状態によっては取り外しがおこなわれない場合もあります）
本製品を取り外してから、スリープ・休止をおこなってください。

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

USB メモリーが認識しない

本製品を USB ポートに挿しても認識しない場合は、一度取り外してから挿し直してください。

容量に空きがあるのに、ファイルを保存できない

OS の仕様上、ルートディレクトリに作成できるファイル・フォルダーの数に制限があります。

フォルダーを作成して、そのフォルダー内にファイルを保存してください。

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

エラーメッセージが出たら

本製品を使用中にエラーメッセージが表示された場合は、以下をご確認ください。

エラー番号	エラーメッセージ	対処
001	お使いのOSでは本ソフトウェアを使用できません。	対応OSで使用してください。(【仕様】(39 ページ) 参照)
002	システムデータの読み込みに失敗しました。 ファイルが破損している可能性があります。	システムデータの一部のファイルが破損している可能性があります。 本製品を取り外し、再度接続して「Start(.exe)」を実行してください。問題が再現する場合は、本製品の復旧をおこなってください。(【本製品の復旧方法】(32 ページ) 参照)
006	他のセキュリティUSBメモリーに関連するソフトウェアが見つかりました。	他のセキュリティUSBメモリー(ED-S4シリーズ等)を利用しているか、セキュリティUSBメモリー用のソフトウェアが起動している可能性があります。 他のUSBメモリーが接続されているのであれば、一度取り外し、関連するソフトウェアが起動している場合は、終了してください。
101	パスワードが不正です。	入力したパスワードが間違っています。 正しいパスワードを入力してください。
102	ファイル"PWCOM2.DLL"の読み込みに失敗しました。	システムデータの一部ファイルが存在しないか、破損している可能性があります。 本製品を取り外し、再度接続して「Start(.exe)」を実行してください。問題が再現する場合は、本製品の復旧をおこなってください。(【本製品の復旧方法】(32 ページ) 参照)
103	画面で見るマニュアルの読み込みに失敗しました。	システムデータの一部ファイルが存在しないか、破損している可能性があります。 本製品を取り外し、再度接続して「Start(.exe)」を実行してください。問題が再現する場合は、本製品の復旧をおこなってください。(【本製品の復旧方法】(32 ページ) 参照)
104	自動起動ツールの読み込みに失敗しました。	システムデータの一部ファイルが存在しないか、破損している可能性があります。 本製品を取り外し、再度接続して「Start(.exe)」を実行してください。問題が再現する場合は、本製品の復旧をおこなってください。(【本製品の復旧方法】(32 ページ) 参照)
105	パスワードは最低4文字必要です。	パスワードは4～16文字で設定してください。
106	パスワードの設定に失敗しました。	初回起動時のパスワード設定で何らかの問題が発生しています。 本製品を取り外し、再度接続してパスワード設定をおこなってください。問題が再現する場合は、完全初期化をおこなってください。(【初期化する】(23 ページ) 参照)

エラー番号	エラーメッセージ	対処
107	複数本の対象USBメモリーが接続されています。 使用するUSBメモリーのみを接続してから起動してください。	本製品がパソコンに複数接続されています。 本製品を1つだけPCに接続し、「Start(.exe)」を実行してください。
108	対象のUSBメモリーが見つかりませんでした。 USBメモリーを一旦取り外し、再度接続してください。	OSが本製品を正しく認識していないため、PWGate2での認識処理に失敗しています。 本製品を取り外し、再度接続してください。
109	Guestアカウントでは本ソフトウェアを使用できません。	管理者 (Administrator) 権限または、ユーザー権限のアカウントでご使用ください。
111	Start.exeから起動してください。	「PWGate2(.exe)」を直接実行しています。 「Start(.exe)」から起動してください。
112	あと1回パスワード認証に失敗すると、ログインおよびパスワード変更ができなくなり、完全初期化が必要になります。	対象USBメモリーがパスワード入力 / パスワード変更をあと1回ミスすると、パスワードミス回数の累積が制限値を超える状態です。 正しいパスワードを入力してください。
113	「新しいパスワード(確認)」が一致しません。	入力した「新しいパスワード」と「新しいパスワード(確認)」が一致していません。 「新しいパスワード」と「新しいパスワード(確認)」には同じ文字列を入力してください。
114	パスワードの連続ミス回数が制限回数を超えたため、ログインおよびパスワード変更ができません。 完全初期化を行ってください。	パスワード入力を連続100回ミスしました。 完全初期化をおこなってください。(【 初期化する 】(23ページ) 参照)
115-x	初期化に失敗しました。	USBメモリーにアクセスしているソフトウェアが存在しています。 動作しているソフトウェアがあればすべて終了してください。 エクスプローラーやコンピューター等でシステムデータを表示している場合も、すべて終了し、再度初期化をしてください。
116	パスワードロックの無効に失敗しました。	USBメモリーにアクセスしているソフトウェアが存在しています。動作しているソフトウェアがあれば、すべて終了してください。 エクスプローラーやコンピューター等でシステムデータを表示している場合も、すべて終了し、再度パスワードロックを無効にしてください。 パスワードロックを無効にできない場合は、一度初期化をおこなってください。(【 初期化する 】(23ページ) 参照)
119	処理対象ではないUSBメモリーが見つかりました。 取り外したUSBメモリーのみを再接続してください。	取り外しと再接続の案内画面にて、取り外したUSBメモリーとは異なるUSBメモリーを接続しました。 取り外したUSBメモリーを接続してください。

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

エラー番号	エラーメッセージ	対処
120	システムデータの一部が正常ではないため処理を続行できません。 一度USBメモリーを取り外してください。	システムデータの一部が書き換えられている可能性があります。 本製品を一度取り外し、再接続をしてから同じ処理を試してみてください。問題が再現する場合は、本製品の復旧をおこなってください。(【本製品の復旧方法】(32 ページ) 参照)
121	システムデータの一部がアクセスされた状態となっています。 アクセスしているソフトウェアを終了してください。	システムデータの一部にアクセスしているソフトウェアがあります。 アクセスしている可能性のあるソフトウェアを終了してください。問題解決しない場合は本製品を一度取り外し、PCを再起動してから同じ処理を試してみてください。
122	USBメモリーにアクセスしているソフトウェアがあるため、ログインに失敗しました。	システムデータにアクセスしているソフトウェアが存在しています。 システムデータを開いているソフトウェアがあれば、すべて終了してください。 エクスプローラーやコンピューター等でシステムデータを表示している場合も、同様にすべて終了してください。 問題解決しない場合は本製品を一度取り外し、PCを再起動してから同じ処理を試してみてください。
123	USBメモリーがログインした状態で接続されています。 安全のため、取り外してからスタンバイ・休止を行ってください。	本製品を取り外してから、スタンバイ・休止をおこなってください。
124	USBメモリーがログインした状態で接続されています。 安全の為、USBメモリーを取り外してからログオフを行ってください。	本製品を取り外してから、ログオフをおこなってください。

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

本製品の復旧方法

以下の場合、本製品の復旧をお試してください。

＜以下のトラブルが発生したとき＞

○ [002]、[102]、[103]、[104]、[120] などのエラーメッセージが表示され、
解決できない

○ 「Start (.exe)」が正常に実行できない

○ パスワードロック無効時に、リムーバブルディスク内の EU3-PW システムファイルを誤って削除した

＜更新したいとき＞

○ EU3-PW システムファイルを最新のバージョンに更新する

ご注意

- 本製品の復旧をすると、本製品に保存したデータはすべて削除されます。
- インターネットへの接続が必要です。

[パスワードロックが有効の場合](#) [33 ページ](#)

[パスワードロックが無効の場合](#) [36 ページ](#)

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

パスワードロックが有効の場合

- 1 パソコン上で、現在動作しているアプリケーションをすべて終了する
※エクスプローラーなどを表示している場合、すべて閉じる
- 2 本製品をパソコンに接続する
- 3 弊社 Web ページより「EU3-PW システムファイル」をダウンロードする
※インターネットへの接続が必要です。

①弊社 web ページにアクセスする

⇒ <https://www.iodata.jp/p/224171>

②ご利用の OS を選択し、「EU3-PW システムファイル」をダウンロードする

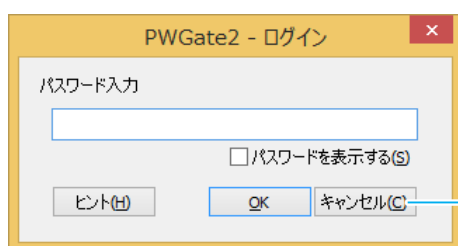
※デスクトップなどの分かりやすい場所に保存してください。

③ダウンロードしたファイルをダブルクリックして、解凍する

- 4
 -  Manual
 -  System
 -  Start.exe

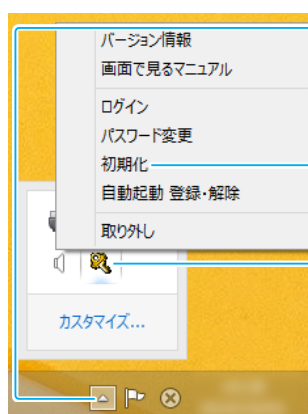
ダウンロードした「EU3-PW システムファイル」内の「Start (.exe)」をダブルクリックする

5



[キャンセル] をクリック

6

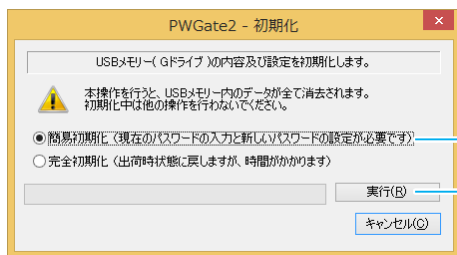


①  をクリック

② [PWGate2] アイコンを右クリック

③ [初期化] をクリック

7



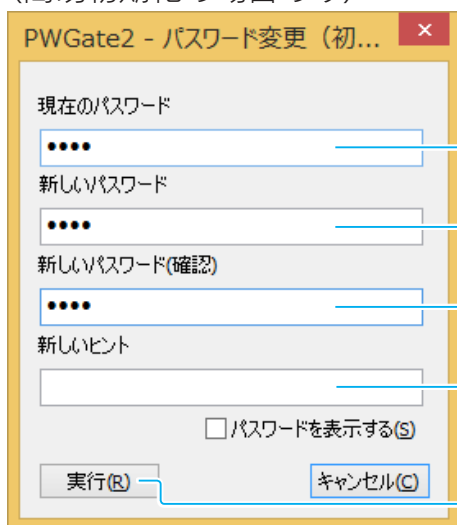
① [簡易初期化] を選択

② [実行] をクリック

「完全初期化」も選択できます

「簡易初期化」と「完全初期化」の違いについては【初期化する】(23 ページ)をご覧ください。

8 (簡易初期化の場合のみ)



①現在のパスワードを入力

②新しいパスワードを入力

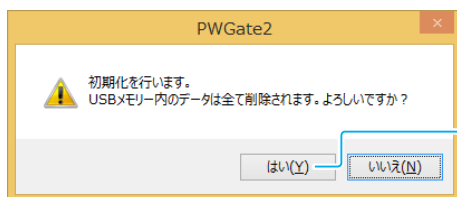
③②と同じ文字列を入力

④新しいヒントを入力 (任意)

⑤ [実行] をクリック

現在のパスワード	現在設定しているパスワードを入力します。
新しいパスワード	ログイン時のパスワードとなる文字列を入力します。(半角英数字と半角記号4～16文字) ※大文字・小文字は区別されます。 ※使用できる半角記号は以下です。 !"#\$%&'()*+,-./:;<=>?@[^_`{ }~
新しいパスワード (確認)	「新しいパスワード」と同じ文字列を入力します。
ヒント	任意で、パスワードを入力する際にヒントとなる文字列を入力します。(0～64文字) ※文字数に半角・全角の区別はありません。

9



[はい] をクリック

ご注意

初期化中は本製品を取り外したり、他の操作をおこなわないでください

はじめに

準備する

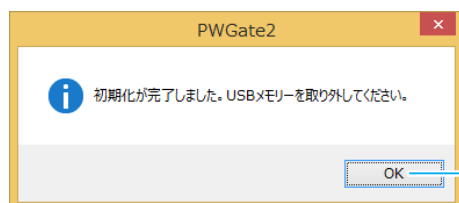
使う

こんなときは

困ったときには

付録

10



[OK] をクリック

⇒初期化後、本製品は自動的に取り外し処理されます。
本製品をパソコンから、取り外してください。

以上で、本製品の復旧は完了です。

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

パスワードロックが無効の場合

- 1 パソコン上で、現在動作しているアプリケーションをすべて終了する
※エクスプローラーなどを表示している場合、すべて閉じる
- 2 本製品をパソコンに接続する
- 3 弊社 Web ページより「EU3-PW システムファイル」をダウンロードする
※インターネットへの接続が必要です。

①弊社 web ページにアクセスする

⇒ <https://www.iodata.jp/p/224171>

②ご利用の OS を選択し、「EU3-PW システムファイル」をダウンロードする

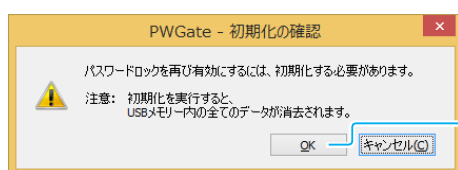
※デスクトップなどの分かりやすい場所に保存してください。

③ダウンロードしたファイルをダブルクリックして、解凍する

- 4  Manual
 System
 Start.exe

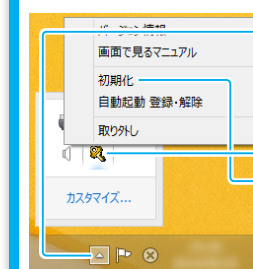
ダウンロードした「EU3-PW システムファイル」内の「Start (.exe)」をダブルクリックする

5



[OK] をクリック

画面を閉じてしまった場合



①  をクリック

② [PWGate2] を右クリック

③ [初期化] をクリック

はじめに

準備する

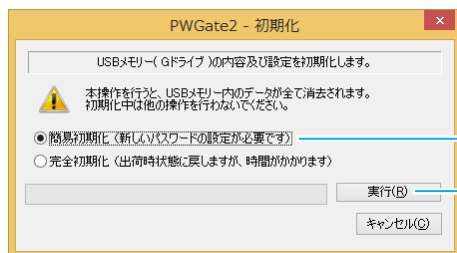
使う

こんなときは

困ったときには

付録

6



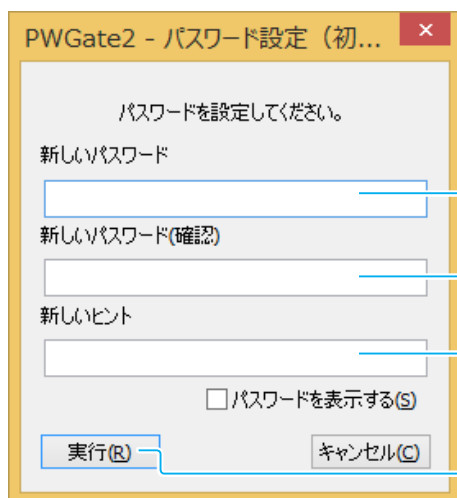
① [簡易初期化] を選択

② [実行] をクリック

「完全初期化」も選択できます

「簡易初期化」と「完全初期化」の違いについては【初期化する】(23 ページ)をご覧ください。

7



① 設定するパスワードを入力

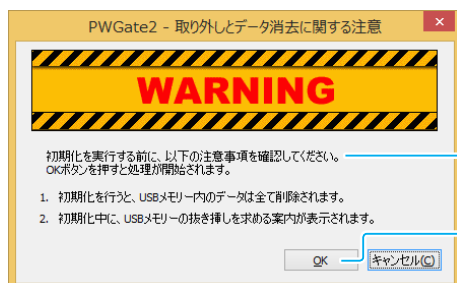
② ①と同じ文字列を入力

③ ヒントを入力 (任意)

④ [実行] をクリック

新しいパスワード	ログイン時のパスワードとなる文字列を入力します。(半角英数字と半角記号4～16文字) ※大文字・小文字は区別されます。 ※使用できる半角記号は以下です。 !"#\$%&'()*+,-./:;<=>?@[^_`{ }~
新しいパスワード (確認)	「新しいパスワード」と同じ文字列を入力します。
ヒント	任意で、パスワードを入力する際にヒントとなる文字列を入力します。(0～64文字) ※文字数に半角・全角の区別はありません。

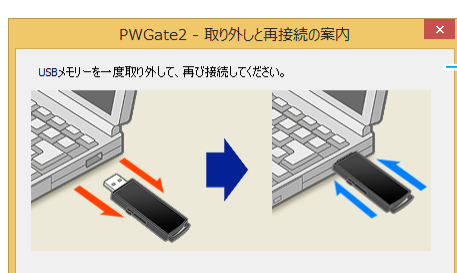
8



① 注意事項を読む

② [OK] をクリック

9



左の画面が表示されたら、

① 本製品をパソコンから取り外す

② 再び接続する

はじめに

準備する

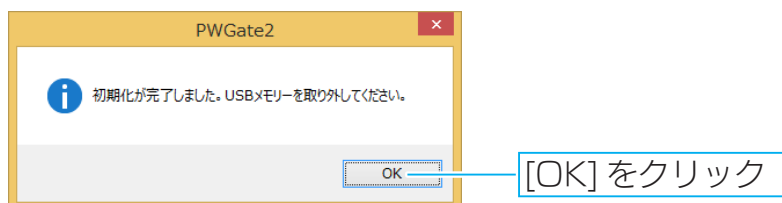
使う

こんなときは

困ったときには

付録

10



⇒初期化後、本製品は自動的に取り外し処理されます。

本製品をパソコンから、取り外してください。

以上で、本製品の復旧は完了です。

パスワードロックを無効にする場合は、あらためて設定してください。

→ [【パスワードロックを無効にする】\(18 ページ\)](#)

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

仕様

対応機種	USB 3.1 Gen 1 (USB 3.0) /USB 2.0 ポート Standard A コネクタを搭載した Windows パソコン
対応 OS (日本語版)	Windows 10 Windows 8.1 Windows 7
電源電圧	USB バスパワー / DC +5V
消費電流	450mA (max) 読み書き時
動作環境 / 湿度	0 ～ 40℃ / 10 ～ 90% (結露しないこと)
外形寸法	約 24 (W) × 59 (D) × 8.0 (H) mm ※コネクタ収納時、スライドスイッチ含む
質量	約 10g

ご注意

Guest 権限ではご利用いただけません。

最新情報は、弊社ホームページ をご確認ください。

<https://www.iodata.jp/>

はじめに
準備する
使う
こんなときは
困ったときには
付録

使用上のご注意

【データ保護について】

本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。万一に備え、本製品内に保存された重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」をおこなってください。

本製品または接続製品の保存データの毀損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。また、弊社が記録内容の修復・復元・複製などをすることもできません。なお、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても弊社は一切その責任を負いかねます。

[参考] バックアップとは

本製品に保存されたデータを守るために、別の記憶媒体(HDD・BD・DVD など) にデータの複製を作成することです。(データを移動させることは「バックアップ」ではありません。同じデータが2か所にあることを「バックアップ」と言います。)

万一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータを使えますので安心です。不測の事態に備えるために、必ずバックアップをおこなってください。

【最新のファームウェアをご利用ください】

本製品のハードウェア保証適用のために、ファームウェアまたはソフトウェアは常に弊社が提供する最新版にアップデートしてご利用ください。

【ご使用について】

- パスワード入力を連続 100 回間違えた場合は、初期化が必要となります。初期化すると、本製品内のデータはすべて削除されます。
- パスワードを忘れてしまった場合は、パスワード変更できません。初期化が必要となります。初期化すると、本製品内のデータはすべて削除されます。
- 複数台の本製品を、1 台のパソコンに同時に接続し使用することはできません。
- 本製品の読み書き中は、パソコンから本製品を取り外さないでください。故障、データ破壊の原因になります。

- 本製品はあらかじめ FAT ファイルシステムにてフォーマット済みのため、通常フォーマット（初期化）する必要なく、そのままお使いいただけます。
- 本製品は、隣り合う USB ポートの間隔により複数の USB ポートを同時に使用できない場合があります。差し替えてご使用ください。
- 本製品は OS 起動後にパソコン本体に挿してください。本製品をパソコン本体に挿したままパソコンを起動した場合、OS が起動しなかったり、本製品が正常に認識されないことがあります。
- USB ハブに本製品を接続する場合、ご利用の環境によっては、正常に動作しないことがあります。パソコン本体の USB ポートに直接差し込んでください。
- 電力不足となるため、USB インターフェイスを装備したキーボードに本製品を接続してお使いいただけない場合があります。パソコン本体の USB ポートに直接差し込んでください。
- パソコン本体の USB ポートに本製品を接続する際、取り扱いが不便な場合は、USB 延長ケーブルをご利用いただければ、手元で本製品を抜き差しできます。別途市販の USB 延長ケーブル [A プラグ（オス） ⇄ A プラグ（メス）] をご用意ください。なお、本製品を USB 3.0 でお使いいただく場合は、USB 3.0 に対応した USB 延長ケーブルをご用意ください。
- 本製品は、ユーザーの簡易切り替えには対応しておりません。ユーザーを切り替える場合は、本製品をパソコンから取り外してください。
- パソコンをスリープ・休止などの省電力モードにするときは、本製品をパソコンから取り外してからおこなってください。
- デバイスマネージャーにて、本製品の“高パフォーマンス”設定はしないでください。
- USB ポートに挿しても、まれに認識しない場合があります。いったん抜いてから差し直してください。
- 容量に空きがあるのにファイルを保存できない場合があります。フォルダーを作成して、フォルダー内にファイルを保存してください。

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録

アフターサービス

- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
- 個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー（<https://www.iodata.jp/privacy.htm>）に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ方法

1 お問い合わせいただく前に以下をご確認ください

▶ <https://www.iodata.jp/support/>

- ① 「Q&A よくあるご質問」を参照
- ② 最新のソフトウェアをダウンロード



2 それでも解決できない場合は、サポートセンターへ



電話 ▶ **050-3116-3021**

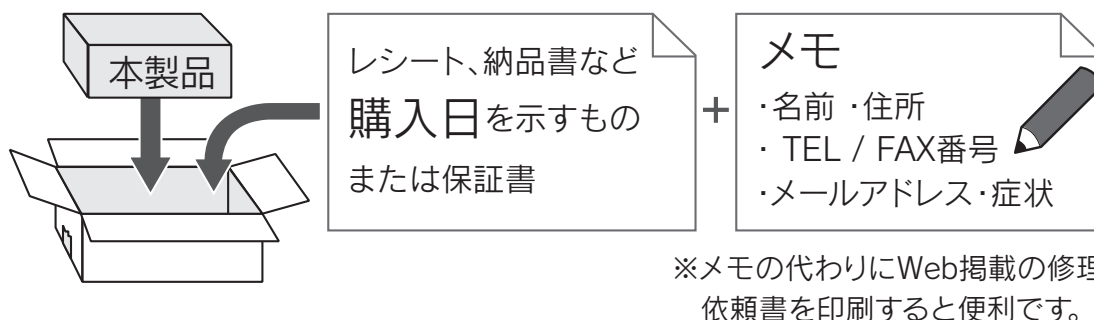
受付時間 9:00～17:00 月～金曜日
(祝祭日・年末年始・夏期休業期間をのぞく)

メール ▶ [https://www.iodata.jp/
support/after/esupp.htm](https://www.iodata.jp/support/after/esupp.htm)



本製品を送付する方法

本製品が正常に動かなくなった場合は、
以下を梱包し、修理センターへお送りください



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

※厳重に梱包してください。

弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

※紛失をさけるため宅配便でお送りください。

※送料は、発送時はおお客様ご負担、返送時は弊社負担です。



【見積無料】有料となる場合は、先に見積をご連絡します。金額のご了承をいただいてから、交換いたします。

【シール】お客様が貼られたシールなどは、修理時に失われる場合があります。

【保証内容】ハードウェア保証規定をご確認ください。

【控え】製品名とシリアル番号(S/N)はお手元に控えておいてください。

【詳しくは】以下のURLをご覧ください(修理依頼書はここから印刷できます)。

▶ <https://www.iodata.jp/support/after/>

内部のデータについて

内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。

はじめに

準備する

使う

こんなときは

困ったときには

付録